

山武市立小中学校の規模適正化・ 適正配置について

学校再編推進室

学校規模に関する基準

(1) 本市における望ましい学級数

区分	学級数
小学校	12学級以上（1学年2学級以上） ※クラス替えが必要な学級数が望ましいが、地域の実情等を考慮し、複式学級を有しない6学級を下限の学級数とします。
中学校	9学級以上（1学年3学級以上）

(2) 本市における望ましい定員数

区分	1学級あたりの児童生徒数
小学校	25人～35人
中学校	25人～35人



基本計画の考え方

学校の小規模化、過小規模化が進む中で、子供たちにとってより良い教育環境を提供していくため、国で定められている適正規模に近づけていくことを基本としますが、本市の地理的条件、歴史的な背景、学校と地域の関わりあい等を考慮し、優先順位を以下のとおり決めました。

- ①小学校は、**現に複式学級になっている学校及び複式学級**が見込まれている学校の統合を優先します。それ以外の小規模の学校については、当面の間は存続し、小規模校の課題解決に努めていくこととします。
- ②中学校は**単学級を解消することを念頭におき**、既に部活動や教員配置等学校運営に影響が出ているため、生徒数を勘案し優先的に統合を進めます。
- ③複式の解消や老朽化による建て替え以外で、**保護者や市民から統合に理解が得られた場合**は、統合の準備を進めていくこととします。
- ④**建物の老朽化に伴い建て替えが必要となる学校**については、財政状況や学校施設整備計画を踏まえ、統合時期を検討していくこととします。

・教職員定数について

○国配置基準では、小学校1年生は35人学級、その他の学年は、小・中学校共に40人学級であり、学校には、学級数分の教員が配置されます。

☆その他、学級数に応じて※増置教員（学級担任以外になる教員）が配置されます。

【中学校】

学級数	1・2	3・4	5～8	9	10～15	16～17	18	19～21
※増置教員	3	4	5	6	6	7	8	9
生徒指導	0	0	0	0	1	1	1	1
計	3	4	5	6	7	8	9	10

（校長・教頭等を除いた増置教員数）

※1学級の場合：増置教員は3名で計4名となります。

○各学年1クラス単学級の場合：学級数3＋増置教員4名で計7名

○統合により9学級となった場合：学級数9＋増置教員6名で計15名

○参考 10学級の場合：学級数10＋増置教員6名＋生徒指導1名を加え、17名となります。

学校職員配置状況(平成30年度)

蓮沼中学校

番号	職名	氏名	学級・分掌等	教科	部活動
1	校長		学校経営		
2	教頭		組織運営	国語	
3	教諭		教務主任・進路指導主任	数学	バレーボール
4	教諭		1A担任・生徒会	理科	卓球
5	講師		1年副担任・安全主任	保健体育	バレーボール
6	教諭		2A担任・生徒指導主任	保健体育	ソフトテニス
7	教諭		S組担任	音楽	ボランティア
8	教諭		2年副担任	社会	剣道
9	教諭		3A担任・研究主任	国語	卓球
10	教諭		3年副担任	英語	ソフトテニス・剣道
11	講師		特別支援	音楽	ボランティア
12	養護教諭		保健主事・教育相談		
13	主査		学校事務		
14	非常勤講師			技術	
15	非常勤講師			美術	
16	非常勤講師			家庭	
17	ALT			英語	
18	用務員		学校用務		
19	スクールカウンセラー		教育相談		
20	相談員		教育相談		

成東中学校

平成30年度 職員名簿					
	職名	氏名	教科	部活動	
1	校長				
2	教頭		数 学		
3	教諭	教務主任	理 科	野 球	
4	第1学年	教諭	1学年主任・1A	数 学	ソフトテニス
5		教諭	1年B組	保健体育	陸上競技
6		教諭	1年C組	理 科	サッカー
7		教諭	副担任	英 語	美 術
8		教諭	副担任	美 術	美 術
9		講師	副担任	理 科	ソフトテニス
10		教諭	2学年主任・2A	国 語	音 楽
11		教諭	2年B組	保健体育	バスケットボール バレーボール
12		第2学年	教諭	2年C組	社 会
13	教諭		F組	音 楽	音 楽
14	教諭		副担任	技術・家庭	剣 道
15	教諭		副担任	英 語	剣 道
16	第3学年	教諭	3学年主任・3A	数 学	卓 球
17		教諭	3年B組	技術・家庭・数学	バレーボール
18		教諭	3年C組	英 語	卓 球
19		教諭	E組	数 学	サッカー
20		教諭	副担任	社 会	陸上競技
21		教諭	副担任	国 語	
22	講師	副担任	国 語	バスケットボール	
23	養護教諭				
24	主 事				
25	充て指導主事				
26	スクールカウンセラー				
27	用 務 員				
28	支 援 員				
29	支 援 員				
30	心の教室相談員				
31	A L T				

中学校別部活動の実施状況

H30.5.1

学校名	平成30年度									
	生徒数		体育系				文科系			
	男子	女子	名称	部員内訳		名称	部員内訳			
		男子		女子	男子		女子			
成東中学校	生徒数		剣道部	0	6	音楽部	7	20		
	121	124	ソフトテニス部	23	19	美術部	1	17		
	加入数		卓球部	19	16					
	113	115	バスケットボール部	9	11					
	加入率		バレーボール部	/		9				
	93%	93%	野球部	14	/					
			サッカー部	19	1					
		陸上競技部	21	16						
成東東中学校	生徒数		剣道部	10	6	吹奏楽部	6	24		
	143	130	ソフトテニス部	24	20					
	加入数		卓球部	26	21					
	121	113	バスケットボール部	11	12					
	加入率		バレーボール部	20	21					
	85%	87%	野球部	2	/					
			サッカー部	18	/					
		陸上競技部	/							
		柔道部	4	2						
		ソフトボール部	/		7					
山武中学校	生徒数		剣道部	7	2	吹奏楽部	8	17		
	115	88	卓球部	25	16	美術部	0	7		
	加入数		バスケットボール部	4	8					
	93	74	バレーボール部	/		12				
	加入率		野球部	7	0					
	81%	84%	サッカー部	17	0					
			陸上競技部	13	12					
		柔道部	12	0						
山武南中学校	生徒数		剣道部	2	1	吹奏楽部	6	14		
	79	65	ソフトテニス部	9	13	美術部	2	16		
	加入数		卓球部	14	0					
	71	60	バスケットボール部	11	3					
	加入率		バレーボール部	/		6				
	90%	92%	野球部	5	/					
			サッカー部	16	1					
		陸上競技部	6	5						
		水泳部	0	1						
蓮沼中学校	生徒数		剣道部	2	0	ボランティア部	8	3		
	46	34	ソフトテニス部	/		10				
	加入数		卓球部	15	10					
	43	32	バレーボール部	18	9					
	加入率									
		93%	94%							
松尾中学校	生徒数		剣道部	6	2	吹奏楽部	2	18		
	121	103	ソフトテニス部	26	20					
	加入数		卓球部	34	/					
	103	84	バスケットボール部	/		8				
	加入率		バレーボール部	/		18				
	85%	82%	野球部	21	/					
			サッカー部	14	/					
		ソフトボール部	/		18					
合計	生徒数						体育系生徒数		文化系生徒数	
	625	544					504	342	40	136
	加入数									
	544	478								
	加入率									
87%	88%									

児童生徒数・学級数の推計と計画のスケジュール【前期計画：平成28年度～平成37年度】抜粋

今後検討を要する統合

蓮沼中学校と松尾中学校の統合 ～新たな出会いで未来を拓き 創造的な教育活動が期待されます～

教科担任制に必要な教員を複数配置できる学級数を確保するために、学校施設の規模、地域性及び通学距離を考慮し、2校での統合について検討します。統合年度は前期期間中の開校に向け、検討します。

・生徒数・学級数の推計

学校名	建築年	保有教室数		28年度		37年度	
		普通	転用可	生徒数	学級数	生徒数	学級数
蓮沼中	S47	6	2	84	3	65	3
松尾中	H9	11	10	224	6	172	6
統合後				-	-	237	8

・スケジュール

	開校3年前	開校2年前	開校1年前	開校年度
統合関係	実施計画策定	統合準備専門部会(仮称)の設置		新中学校開校
施設整備				
跡地利用			閉校	跡地利用について検討

成東中学校と成東東中学校の統合 ～新たなスタートで 活力があり魅力あふれた教育活動が期待されます～

地域性及び通学距離の視点、また今後の生徒数・学級数の推計や成東中学校の校舎の老朽化への対応等を総合的に勘案し、2校での統合を検討します。統合年度は平成35年4月の開校を目指し検討します。統合後の学校位置は地域性及び通学距離を考慮し、現成東東中学校を学校位置として検討します。

・生徒数・学級数の推計

学校名	建築年	保有教室数		28年度		31年度		37年度	
		普通	転用可	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数
成東中	S37	10	3	221	7	194	6	209	6
成東東中	H22	11	5	339	10	252	8	231	7
統合後				-	-	446	12	440	12

・スケジュール

	H32	H33	H34	H35(予定)	H36
統合関係	実施計画策定	統合準備専門部会(仮称)の設置		新中学校開校	
施設整備		授業や部活動に必要な施設の整備			
跡地利用			閉校	跡地利用について検討	

○山武市立中学校別、生徒数、学級数の推移

学校名	平成 30 年度				平成 33 年度				平成 36 年度				平成 39 年度				平成 42 年度				
		中1	中2	中3	合計	中1	中2	中3	合計	中1	中2	中3	合計	中1	中2	中3	合計	中1	中2	中3	合計
成東中	生徒数	76	83	86	245	67	85	73	225	68	60	62	190	77	74	71	222	47	57	74	178
	学級数	3	3	3	9	2	3	2	7	2	2	2	6	3	2	2	7	2	2	2	6
成東東中	生徒数	87	85	101	273	70	102	92	264	63	97	78	238	59	74	65	198	53	53	58	164
	学級数	3	3	3	9	2	3	3	8	2	3	2	7	2	2	2	6	2	2	2	6
統合後	生徒数	163	168	187	518	137	187	165	489	131	157	140	428	136	148	136	420	100	110	132	342
	学級数	5	5	5	15	4	5	5	14	4	4	4	12	4	4	4	12	3	3	4	10
山武中	生徒数	55	69	79	203	62	62	73	197	51	50	52	153	37	38	48	123	26	42	42	110
	学級数	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6	2	1	2	5	1	2	2	5
山武南中	生徒数	39	42	63	144	50	40	45	135	40	47	45	132	45	41	21	107	24	29	36	89
	学級数	2	2	2	6	2	1	2	5	2	2	2	6	2	2	1	5	1	1	1	3
新山武中	生徒数	94	111	142	347	112	102	118	332	91	97	97	285	82	79	69	230	50	71	78	199
	学級数	3	3	4	10	4	3	3	10	3	3	3	9	3	2	2	7	2	2	2	6
蓮沼中	生徒数	17	36	27	80	20	27	32	79	23	21	30	74	14	33	20	67	16	16	27	59
	学級数	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3	1	1	1	3
松尾中	生徒数	64	83	77	224	69	85	60	214	61	60	62	183	52	48	52	152	40	45	57	142
	学級数	2	3	2	7	2	3	2	7	2	2	2	6	2	2	2	6	2	2	2	6
統合後	生徒数	81	119	104	304	89	112	92	293	84	81	92	257	66	81	72	219	56	61	84	201
	学級数	3	3	3	9	3	3	3	9	3	3	3	9	2	3	2	7	2	2	3	7
合計	生徒数	338	398	433	1,169	338	401	375	1,114	306	335	329	970	284	308	277	869	206	242	294	742
	学級数	13	14	13	40	11	13	12	36	11	12	11	34	12	10	10	32	9	10	10	29

※(1学級:1学年は35人・2~3学年は40人で計算)

③-1 今後検討を要する統合 「蓮沼中学校と松尾中学校の統合」

蓮沼中学校の現状と課題①

	現状	課題
教職員の配置	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤教職員は11名。(管理職・養護・事務含む) ・7名の教員で学級経営・授業を担当している。 ・職員数の推移 <p style="margin-left: 20px;">25年度(14名・5学級) 26年度(14名・4学級) 27年度(11名・3学級) 28年度(11名・3学級) 29年度(13名・3学級) ※新任指導、特別支援 30年度(12名・3学級) ※特別支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科1名ずつの教員しかいないため、全ての学年の指導、教材研究、授業準備等、一人あたりの負担が大きい。 ・若い教職員の指導力向上に向けた指導助言を得る場が少ない。 ・校務分掌を複数兼務するため、負担が大きい。
教科指導	<ul style="list-style-type: none"> ・技術家庭、美術については、時間講師の対応となり、週1日の勤務となる。勤務形態は、授業時間のみである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・週1日、時間勤務のため、教員に相談したいことがあっても、できない。したがって、作品展・展覧会の応募や、放課後の活動が制限されてしまう。
出張・研修 時の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・学年行事等の際には、教科担任が一人のため、他学年の授業ができない。 ・研修が重なると、学校に数名しか残らない日もある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他学年の授業を組み替えなくてはいけなくなり、学校運営に支障が出ている。 ・放課後活動の安全確保のため、活動を中止にする場合がある。
部活動の運営	<ul style="list-style-type: none"> ・練習試合や大会等の引率の際、他校は副顧問も引率するが、教職員がいない。 ・サッカー部の設立要望があったが、顧問となる教職員がいないため、設立できない。 <p style="margin-left: 20px;">・平成23年度廃部(剣道女子・ソフトボール女子) ・平成28年度廃部(野球部)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の対応に支障がある。安全確保が難しい場合などは、中止になる。 ・教員全員が第一顧問となっている。 ・人数が減り、大会に参加できなくなる部活動も出ている。

③-1今後検討を要する統合 「蓮沼中学校と松尾中学校の統合」

蓮沼中学校の現状と課題②

	現状	課題
学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・学級対抗の取り組みが出来ない。 ・行事の盛り上がりに欠ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級単位で向上心を競わせる取り組みを行いつらい。
生徒	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の負担が大きい。各係、清掃などの分担も多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各委員会の統合、清掃頻度を減らすなどを行っているが、これ以上は難しい。
新入生	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動等を理由に、他校へ入学する生徒がいる。 現3年生 2名 現2年生 2名 現1年生 11名 (蓮沼中へ就学指定校変更で通学している生徒 現3年生 1名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動の選択肢が少ない。 ・選択肢を増やしたくても、生徒数及び教職員が少なく出来ない。
生徒数	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒数(平成30年5月1日現在) 1年 17名 2年 36名 3年 27名 合計 80名 ・新入生(予定) 31年度(32名) 32年度(27名) 33年度(20名) 34年度(30名) 35年度(21名) 36年度(23名) 37年度(20名) 38年度(33名) 39年度(14名) 40年度(27名) 41年度(16名) 42年度(16名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係が固定化し、競争心や向上心が育ちにくい。また、子ども同士の交流も限定され、広がりにくい。 ・さまざまな考えや意見を出し合い、お互いに学び合う活動が展開しにくい。

③-2 今後検討を要する統合 「成東中学校と成東東中学校の統合」

平成30年4月1日現在

学校名		建物概要						耐震化				大規模改修等
		建物区分	構造体	面積 (㎡)	階数	竣工	経過年数	構造体		非構造部材		
								耐震性	工事	耐震性	工事	
成東中	1	校舎	R	826	2	S38	55	○	H9実施済			
	2	校舎	R	281	1	S51	42	○	不要			
	3	校舎	R	1,322	3	S58	35	○	不要			
	4	校舎	R	595	2	H6	24	○	不要			
	5	体育館	R	1,991	2	H7	23	○	不要	○	H25実施済	
成東東中	1	校舎	R	1,306	3	S60	33	○	不要			
	2	校舎	R	4,001	3	H22	8	○	不要			
	3	校舎	R	703	3	H22	8	○	不要			
	4	体育館	R	1,993	2	H6	24	○	不要	○	H25実施済	

※構造体：「R」は鉄筋コンクリート造

※非構造部材：構造体とは区分した、天井材、照明器具、窓ガラス、外装材、内装材、設備機器、家具などの部材をいう。

成東中学校施設改修状況

平成 9. 8.31	本館(二階)耐震補強工事完成
平成26. 2.10	体育館非構造部材耐震改修工事完了
平成28.10.13	空調設備設置工事完了
平成29.11.13	トイレ改修工事完了